

# TNC ENVIRONMENT MANAGEMENT

## “ECO FIRST” Mission / 環境への取り組み



### エコ・ファーストの約束 (更新書)

～環境先進企業としての地球環境保全の取り組み～

2019年6月18日  
西松建設株式会社 代表取締役社長  
高瀬 伸利

環境大臣 原田義昭 殿

私たち西松建設は、自然環境と共生する建設事業者としての社会的責任を果たすため、以下の取り組みにより地球環境の負荷低減に努め、「健全な地球環境」を次世代へ継承してまいります。

1. 脱炭素社会の形成促進のため、カーボンフリーを追求します。
  - 当社の事業活動から発生する全てのCO<sub>2</sub>の削減にチャレンジします。  
様々なCO<sub>2</sub>削減施策および再生可能エネルギーの活用等により、当社の事業活動から発生する全てのCO<sub>2</sub>排出量を2030年度に、ネットゼロにします。
  - 建物運用段階におけるCO<sub>2</sub>排出削減に取組みます。
    - ・2030年度までに、確立したZEB(ネット・ゼロエネルギー・ビルディング)設計技術の更なる向上を図ります。
    - ・ZEB技術向上のため、実証等を行いながら知見を蓄積し、自社開発の事務所ビルにおいてCO<sub>2</sub>排出量を2030年度に2009年度比で75%削減します。
  - 事業活動の上下流において排出される間接的なCO<sub>2</sub>排出量(スコープ3)について、年度毎に算定します。
2. 生物多様性への配慮、自然との共生のため、生物多様性保全活動を実施します。
  - 全ての施工現場において、生物多様性保全活動を実施します。
  - 環境大臣認定の「国際サング種年2018オフィシャルサポーター」として、継続的にサング種の保全活動に取組みます。
3. 循環型社会の形成促進のため、廃棄物ゼロミッションを追求します。
  - 3R活動を徹底し、建設廃棄物の最終埋立て処分率3%未満を維持します。
  - 資源の有効利用を推進するため、電子マニフェスト導入率100%を維持します。
4. 全社員の環境意識高揚のため、環境教育を実施します。
  - 環境意識の高揚に資するeCO検定の取得を推進し、在籍社員の90%(約2,300人)の高取得率を維持します。
  - 全社員の環境意識と知識を高めるため、有識者による環境セミナーを毎年実施します。
  - 環境法規制など環境分野の社会要請に対応するため、全社員を対象とした社内環境講習会を毎年実施します。

西松建設株式会社は、上記取り組みの進捗状況を適宜、コーポレートレポートまたはホームページにより公表するとともに、環境省へ報告致します。

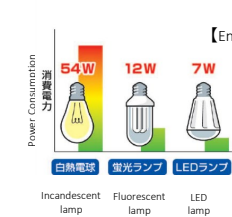
未来を創る現場力



# We'll effort to “Eco First” action positively. 私たちは積極的に“エコ・ファースト”に取り組みます。

## On-site efforts / 現場での取り組み


① **Converting temporary lighting to LED  
工所用仮設照明のLED化**



【省エネ効果(年間)】  
【Energy Saving Effect(Yearly)】  
23%

※白熱電球(54W)10灯を、省電ランプ(12W)8灯とLEDランプ7灯(7W)に変更した場合

② **Frequent lights off in the office & break rm.  
事務所、休憩所のごまめな消灯**

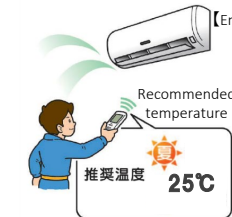


【省エネ効果(年間)】  
【Energy Saving Effect(Yearly)】  
1.3%

※省電ランプ(40W)10灯で1日30分間の消灯を続けた場合

・事務所、休憩所等のごまめな消灯。  
・昼休みの消灯。


③ **Set room temperature to an appropriate temperature / 室温を適正な温度に設定**



【省エネ効果(年間)】  
【Energy Saving Effect(Yearly)】  
2.2%

※エアコンは1台あたり1日9時間冷房を1℃控えた場合

④ **Encouraging fuel-efficient driving  
建設機械の省燃費運転の励行**



【省エネ効果(年間)】  
【Energy Saving Effect(Yearly)】  
4%

※PTO(パワーテイクオフ)をONの状態でも、1日1時間の不要なアイドリングを止めた場合

In March 2016, we received the certification of “Eco First Company” from the Minister of the Environment, since then, we have been pursuing initiatives based on “the pursuit of carbon-free”, “biodiversity consideration”, “zero waste”, and “promotion of environmental education”. Then, in June 2019, we started a new challenge of “net zero CO<sub>2</sub> emissions by FY2030” for the realization of a carbon-free society.

当社は2016年3月に環境大臣から「エコ・ファースト企業」の認定を受け、以来、「カーボンフリーの追求」「生物多様性配慮」「廃棄物ゼロミッション」「環境教育の推進」を骨子とした取り組みを進めています。そして2019年6月、私たちは脱炭素社会の実現に向け「2030年度CO<sub>2</sub>排出ネットゼロ」という新たなチャレンジを開始しました。



\* ECO Site Declaration



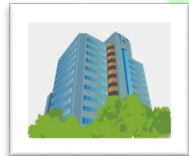
# TNC MANAGEMENT DEVELOPMENT

## 1 デジタル技術の導入 Introduction Digital Integration System

### THAI ● NISHIMATSU NEW PROJECT MANAGEMENT SYSTEM



Correspondence All NISHIMATSU  
オール西松で対応



Nishimatsu Tokyo  
Engineering Dept.  
東京本社技術部

Realize on-site visualization  
現場の見える化を実現



Project Management Center  
現場管理センター(タイ本社)



Job Site  
現場



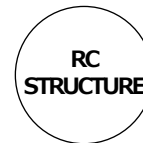
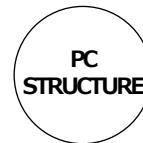
We always provide site management by **All Nishimatsu** such as not only site staff but also construction status confirmation by the site management center (Thailand HO) and quality confirmation in cooperation with the engineering department of the Tokyo HO by **ICT remote management**.

私たちは、**ICTを活用したリモート管理**を導入し、現場スタッフだけではなく、現場管理センター（タイ本社）による工事状況確認、東京本社技術部と連携した品質確認など、常に**オール西松**による現場管理を提供いたします。

## 2 タイ西松トレーニングセンター Thai Nishimatsu Training Center

### THAI ● NISHIMATSU TRAINING CENTER

「読む・聞く・忘れる」から「見る・触る・覚える」へ  
タイ西式体験型トレーニング施設  
From "Read·Listen·Forget"  
To "Look·Touch·Remember"



We use **full-scale mockups** to train local staff and workers to improve their skills. **実物大のモックアップ**を用いて現地スタッフ、作業員をトレーニングして**培ってきた技術を継承**するとともに、**技術の向上**を図っています。